



輝くピアホームの皆さん

特集

働く輝く

その先にある

「共生社会」

みんなが住みよい社会とは、どのような社会でしょうか。

社会には、色々な人がいます。みんなそれぞれ考え方が違い、見た目が違い、声の違い、得意なことが違います。そう、人はみんな「違う」のです。そして、人々の「違い」における一つの事例としてしばしば挙げられるのが、「障がい」の有無。社会には障がいのある人となない人がいるからです。

市は、「障がいの有無も含め、人々が相互にその違いを尊重し、支え合う社会、すなわち『共生社会』こそが、みんなが住みよい社会である」と考え、その実現を目指しています。共生社会を実現するには、誰もが活躍できる社会を築かなくてはなりません。そのためにも、個性や能力が発揮できる、働く場所が必要です。

毎年9月は、「障害者雇用支援月間」です。今回は、共生社会の実現のため、皆さんにぜひ関心を持っていただきたい「障がいの者の就労支援」をテーマに特集します。